



飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2751例会 2017. 5. 10

例会場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

☎(042)975-1313 ☎357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 ☎357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

天候 曇 (NO. 53-45)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 藤原君、福島君

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 平沼職業奉仕委員
- ・卓話 岡部清治様

【会長報告】

国際奉仕委員会、ベトナムにPCを贈る件で座談会が開かれます。

親睦旅行に橋本茂パスト会長から多額なご芳志を頂戴しました(拍手)。そういった方がたくさんいらっしゃると助かるのではと、委員になりかわりお願い申し上げます。

RI 120万人のうち女性会員は20万人超。日本は9万弱のうち4千人位。60人のクラブなら3人位。1950(S25)年の国際大会で、インドのRCから「定款のMALE(男性)を削除しては」との提案があり否決されます。S39年、セイロン(スリランカ)のRCから「女性の入会を認めたらどうか」との提案、否決。S47年、米国のRCからの提案も否決。77(S52)年、カリフォルニア州デュアルテRCが定款を無視して女性会員を入会させRIから除名され、訴訟を起こします。87(S62)年、連邦最高裁判所で「女性を入会させないのは法律違反」との判決により、2年後、RI規定審議会で会員は女性でもよいとなりました。

【幹事報告】

第12回理事会。前回議事録確認。6月のプログラム承認。6/21・28クラブ協議会。5/28飯能新緑ツーデーマーチ10km参加。国奉委の座談会承認。2/18ヘリテイジでのIM講師は森永卓郎氏。国の方針と同様5月からクールビズ。昨年5月に入会された奥富会員のイニシエーションスピーチを行えずお詫び申し上げます。次年度早い時期にたっぷり伺いたいと思います。

【委員会報告】

- ◎国際奉仕委員会 高橋君
5/26当館「6階」にて座談会を開催します。
- ◎親睦活動委員会 前島君
飯能駅から乗車されない方はお知らせ下さい。パンフレットは当日朝の配付となります。

【出席報告】無届欠席0 MU0 奥富出席向上委員

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
58名	6名	57名	98.28%	96.55%

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・岡部さんようこそ。本日は卓話よろしくお願ひ致します。新井君、矢島(巖)君、山川君、加藤君、小川君、矢島(高)君、和泉君、馬場君
 - ・高2砲丸娘、3キロ砲丸日本ユース新記録出ました！ 大野(康)君
 - ・座談会の出席の方、多くの方々の参加お願ひします。藤原君
 - ・早退 杉田君、本橋君
- 本日計21,000円、累計額984,003円。
◎17日例会当番は細田(伴)、橋本会員です。

【卓話】

講師紹介 新井職業奉仕委員長
大学卒業後、埼玉銀行、協和埼玉銀行、あさひ銀行、りそな銀行に勤務。S56年、中小企業診断士。支店長としてRCにも参加されています。H13年、りそな総研出向。H19年、朝霞高校に出向、翌年「民間校長」としてご活躍。武蔵大学講師もされました。

人口減少と雇用対策について

プロフェッショナル
人材戦略サブマネージャー 岡部 清治 様

旧名栗村出身で柳町在住です。10年前、埼玉県経営者協会の推薦を頂き、当時流行っていた民間校長として朝霞高校で5年勤務、定年後、大学に4年勤め、1年前から、内閣府の地方創生事業として、県内の中堅中小企業の人材採用をお手伝いするために企業を回っております。

最近、働き手の確保が非常に難しいという話をいろんな所で聞きます。人口減少と底堅い景気推移。リーマンショック後に採用を控えていた企業も回復してきており、新卒の求人が非常に多くなっています。

埼玉県は人口730万人、S40年代の倍。新しく埼玉県が1個出来たみたいな状態です。首都圏(山梨を除く)に約4300万人、日本の人口の3分の1以上が集中。20年前から50万人増えているが、生産年齢人口(15～64歳)は46万5千人減っており、それを65歳以上の老年人口が補っている。高校進学率99%、8割が大学、専門学校に進む。15歳～20歳前後を生産年齢人口にカウントして良いのかどうか。バブル期の状況に近づいているが実感として昂揚感はない。完全失業率2.8%、188万人が失業している状態。東京五輪後の雇用創出効果は都の試算で194万人。今の失業者を上回るというような話で、「働き手の取り合い」という事が起きそうな気がしております。

「新卒一括採用」の仕組みは素晴らしいと思います。社員教育に力を入れ、人を育てるという事をやってもらってほしい。「大企業に勤めたい」という子が圧倒的に多いわけではありません。中途採用も含め、採用したメンバーを是非育成して頂き、人材の定着化に進んでほしい。人材確保が出来ないと、組織の存続自体が非常に厳しい時代が来そうだと思います。

一方、離職・退職者はどんどん増え、転職者は300万人を突破。新卒入社した人の3割が退職している。45～54歳でも50万人位が転職する。人材の流動化はさらに進むと思う。社会全体として考えて「うちの会社で育成した人間が他所の会社で適材適所で活かされる」という事も認めて頂くような考え方も必要かと思う。人材紹介会社には『人材の最適配置』の仕事をしているのだ」と言う人も居ます。人材育成に努め、定着化を進める事が最終的に採用コストの減少に繋がります。たくさん採ってどんどん辞められてはコストが非常に掛かるので、そういう方向で進むのが望ましいと思います。



飯能ロータリークラブ 世界文化遺産 国宝 姫路城



今年の新成人は「123万人」。ピーク時S45年は倍の「246万人」。その方々がいよいよリタイアされるので余計ニーズがある。県の就労支援課も企業に「70までの雇用継続」をお願いしているがいずれエンドは来ます。若い人が増えるわけではないので深刻な問題です。

「地元の就職情報等の発信」「人材の地域内循環」グローバル人材の育成も大事だが、地域を支える有能な人材が居ないと地域崩壊に繋がる。学生も昔と違って「近場の大学に行き、出来たら地元で働きたい」と思っている人が多い。メガバンクより信金、地銀の方が人気なのです。

学校での教育には限界があり、地域の中でのいろんな形で教育活動に携わって頂ける方々の力が必要だと思います。浦和高校の校長をされた故・鈴木勲二ガバナー(和光RC)に、朝霞高校の学校評議員や定時制の後援会長をして頂いた。おそらく先生のご提案で「高校生の職業体験」も実施。和光高校は退学者に苦慮していたが、地域の企業に受け入れて頂き退学者が減った。地域の学生達を受け入れる事は地域貢献というよりも「教育」だとお考え顶きたい。

今、大学生の7割が働いています。1年間の通年雇用で年末調整をする。学生が扶養家族から外れないよう103万円で管理され週3日位働く。それを否定出来ない家庭事情等があります。地元で大学があるのは素晴らしいと思っています。在籍3200人の7割、2000人以上が「学生スタッフ」をやっている。大学が撤退するような事があれば何店舗かの小売店、飲食店が成り立たなくなるのではないのでしょうか。問題は、学生の経験がほぼ「3次産業」であり、就活となると一気にサイトを使うようになるという事です。そうすると「地元で働く」とか「地元の企業についての情報」が全然入ってこない。

地元の会社の事を学生に伝えられる何らかの仕組みが必要なのかなと思います。その仕組みの構築に皆様のお力が得られるとよいのかなと思っています。

「軽労働」が「販売、飲食、その他」となっていますが、これは大昔の考え方。今、学生は立派にスタッフとして働いている。「働く」という事を学んではいらるのですが、いざ就活となると全然違う情報源で活動しているというのが多くの学生の現実かなと思います。高卒で働く子は8000人、14%程で、県内には17万2000社もあり、なかなか採用するのは厳しい。

地元の子ども達が地元の企業に就職するような「流れ」を作って頂く事が、地域の維持発展に繋がっていくのかなと思っています。

平成29年6月のプログラム (月間テーマ ロータリー親睦活動月間)

月日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
6. 7	2,755	卓話「(仮)ムーミン施設の現況」 飯能RCバスト会長 細田伴次郎会員	石井君 和泉君 [プログラム]
6.14	2,756	夜間例会(移動例会) 大松閣 18時～	市川君 伊澤君 [親睦活動]
6.21	2,757	クラブ協議会	神田(康)君 木川君 [会長・幹事]
6.28	2,758	クラブ協議会	小谷野君 柏木君 [会長・幹事]